

クラス：	<h1 style="text-align: center;">文脈でおさえるボキャブラリー</h1> <h2 style="text-align: center;">-Vocabulary in Context- EVoM-50</h2>
曜日：	Friday
時間：	10:00-11:50
レベル：	中級
講師：	Ms. 大石美幸
目的：	<p>「語彙力がないから聞き取れない、話せない。だから単語を暗記しなければいけない。」とお考えではないでしょうか。語彙の増やし方にはコツがあります。そうしたコツを知らずにやみくもに単語を覚えようとしても、状況に応じた使い方（意味・語感）、正しい使われ方（語法）がわからないと、英語の力が向上したように実感できません。</p> <p>そうした挫折を繰り返さないためのコツの一つとして、「テーマと文脈でおさえる」ということが挙げられます。このコツに着目し、様々な分野（テーマ）の読み物（passages）を通し、各分野でよく取り上げられる語彙を、その意味と使い方を中心に体系的に学んでいくことを目的とします。</p>
授業内容：	<p>テキストに沿って学んでいきます。いつ、どこから始めてもよいテキストです。取り上げられるテーマは、社会、経済、科学、スポーツ、生活、余暇、健康等幅広く、思慮深く、充実した内容の文章で紹介されています。様々なテーマを英語で考え、表現していくよい機会にもなり、そこから語彙をふやすことができます。複雑な文章は、文の構成や文法の観点からも解説を加えますので、無理なく、英語で考えることに慣れていきます。</p> <p>各章で紹介されるテーマに則した語彙を、意味・語法を中心に学んでいきます。また接頭・接尾語、語源、同・反意語、ワード・ファミリーなども意識し、体系的に語彙を増やしていきます。テキストでは、英英辞典の形式で単語が紹介されています。その中の例を参照しながら自分でも例文を作り、語彙の「数」ではなく、「正しい使い方」に重点を置いた、「実際に使えるボキャブラリー」を目指します。</p> <p>「中身のある本物の英語」の理解に欠かせない道具であるボキャブラリーを学び、最終的には実のあるコミュニケーション、ディスカッションに繋げていていただきたいと思います。</p>
教材：	<p>Thematic Vocabulary 1+2; Learners Publishing Book 2: Theme 12 <i>Alternative medicine</i> から始めます。 (絶版につきプリント配布)</p>
備考：	<p>当講座では、音読にも重きを置きます。「意味のまとまり」を意識し、どこにストレスを置くかを意識しながら声に出して読むことで、相手に伝わる英語を目指します。「発音」講座の応用編とも言える講座です。</p>